

令和6年度「あおもり創造学」活動報告②

2年次の『あおもり創造学』では、夏季休業を利用して、フィールドワークに取り組みました。生徒が自分でアポイントメントをとった事業所などを訪問して、インタビューや調査活動を行いました。多くの事業所や施設の方々にご協力いただき、大変ありがとうございました。以下に八戸市総合保健センターを訪問した際の写真と感想の一部を紹介します。

八戸市総合保健センター訪問の様子



参加した生徒の感想

今回は総合的な探究のフィールドワークとして保健センターを訪問し、自分が探究活動でテーマとして掲げている「災害発生時の医療体制」についていくつか質問をさせていただきました。主に災害が発生した際の対応と病院で行われている避難訓練についてお聞きし、改善した方がいい点がないか考える良い機会となりました。普段知ることができない内容を教えていただけたので、それをいかして今後の活動でより良い医療体制をつくるための方法を考えていきたいと思います。

先日の八戸市総合保健センターへのインタビューでは、保健センターでどのようなことが行われているのか、八戸市の医療体制の現状はどうなっているのかについて詳しく教えていただきました。その中でも特に、八戸圏域はドクターカーやドクターヘリなどの救急医療体制が充実していると伺ったことが印象に残っています。将来は八戸で医療関係の仕事に就くことを考えているので、とても良い機会になりました。